

## 那須南病院整備基本構想骨子（案）

項 目	説 明
第 1 章 基本構想策定の背景	
1 新病院整備の必要性	開院から現在に至るまでの経緯と新病院整備の必要性を記載します。
2 基本構想の位置付け	基本構想、基本計画、基本設計、実施設計、建設工事、新病院開院という全体的な流れの中での「基本構想の位置付け」を記載します。
第 2 章 那須南病院を取巻く環境	
1 医療政策の動向	国の現状と今後の見通しを記載します。
2 栃木県の動向	栃木県の現状と今後の見通しを記載します。
3 県北医療圏の動向	県北医療圏における医療供給体制、人口推計、患者数の推計を記載します。
4 那須南病院の現状と課題	当院の概要、患者数の推計、診療実績、施設の状況、経営状況及び今後の課題等を記載します。
第 3 章 新病院の基本的な考え方	
1 新病院の目指す将来像	当院が目指す「新病院の将来像」を記載します。 例) 地域住民の安全安心を守る病院、地域住民の信頼に応える病院等
2 新病院の機能	想定される診療科、病床数、病棟構成等を記載します。
3 施設整備の基本的な考え方	施設整備にあたっての基本的な考え方を記載します。 例) 患者にやさしい施設、災害に強い施設等
第 4 章 新病院の施設概要	
1 建設場所の考え方	基本構想検討委員会において最終的に決定された場所（案）を記載します。
2 整備手法の考え方	新病院の整備にあたり想定される整備手法とそのメリット、デメリットを記載します。
3 概算事業費	第 3 章で想定した診療科、病床数、病棟構成等での概算事業費を、近年の他事例を参考にして算出し記載します。
4 整備スケジュール	基本構想段階で想定される今後のスケジュールを記載します。